

広報

ひらな

8

平成25年/2013



豊かな山と宝の海

守りたい故郷の大自然

◆海と山を守る活動・・・2～3ページ

◆生涯学習情報・・・4～6ページ

◆保健福祉だより・・・7～9ページ

◆今月のお知らせ・・・11～13ページ

◆浦田漁港より陸奥湾を望む◆

守り、^{のこ}遺そう 広大な自然と豊かな資源



広大な山々と豊かな陸奥湾に囲まれたわが平内町。みなさんは私たちに恵みを与えてくれる山と海に密接な関係があることをご存知でしょうか？

海から蒸発した水は雲を作り山へ降り注ぎます。地下に浸み込んだ水は地中の養分を含んで川となり海へと戻っていきます。海・山・川は大きな循環システムの中で互いに影響し合っています。

近年、手入れのされない人工林の荒廃、ゴミの不法投棄による土壌・水質汚染などが問題になっています。豊かな海を守るためには、豊かな山を育てていくことが不可欠です。

今月は、この平内の大自然を守る様々な取り組みを紹介します。

漁協主催で『漁民の森植樹祭』

6月4日(火)、快晴の下、東田沢地区において漁業協同組合主催で『漁民の森植樹祭』が行われました。

この植樹祭は、陸奥湾水資源の源泉となる「森づくり」をし、山から平内の宝である海をきれいにしようという目的で行われています。

会場では平内町漁業研究会、平内漁協女性部など約65人が参加し約230本のブナの木を汗を流しながら一本一本ていねいに植樹していました。

今回の植樹でホタテをはじめとする町自慢の豊富な魚介類が守られ平内町がより発展していくことを期待しています。



国内外から150名が参加

6月15日(土)、茂浦地区にある国有林「社会貢献の森」にて、陸奥湾の高温障害からホタテを守る植樹祭実行委員会主催による『第3回陸奥湾の山と海をつなぐ植樹祭』が開催されました。



この日は県内のみならず、関西方面や、遠くは香港からも参加があり、総勢約150名での大規模な植樹となりました。また、参加者の中には若者が目立ち、お母さんに連れられた小学生のグループや農学部への進学を希望している高校生、台湾や韓国からの留学生など、年齢・地域を問わず幅広い参加者があり、環境意識の高まりを感じました。

県道から30分ほど山道を歩いた先にある植樹会場では、足元がぬかるむ中、参加者たちは鍬を片手に汗だくになりながらブナ・イタヤカエデ・ミズナラの苗木約500本を植樹しました。

植樹祭実行委員会の永井雄人委員長は「今回の植樹は松や杉の人工林を本来の姿に戻す作業。広葉樹は葉を落として腐葉土になる。そこで育まれた栄養分(フルボ酸鉄)が陸奥湾に流れていき海を豊かにする」と話を聞かせてくれました。また、水温上昇にも抑止効果が期待できるそうです。

植樹を終え、最後は参加者全員で「また来年、植樹に参加するぞ！」と約束し記念撮影をしました。

**心地良い風を浴び海岸線をウォーキング
ブルーロードウォーク夏泊2013**

7月14日(日)、夏泊半島を17kmにわたってウォーキングする「ブルーロード・ウォーク夏泊2013」が行われました。



新しくコースに取り入れた茂浦～浦田バイパスの高台から茂浦漁港を見下ろす

当日は心配された雨も上がり、晴れ間の中に適度な風が吹く絶好のウォーキング日和となり、町内外から集まった150名あまりの参加者が夏泊半島の美しい景色を楽しみました。

昼食で振る舞われたホタテの貝焼きやホタテ汁、平内産の米で作られたおにぎりを堪能した参加者からは「昼食だけでも満足。これから毎年参加したい」との声も聞かれました。



『歌の散歩道』から大島を望む



ホタテ尽くしの昼食は今年も大人気

松風塾高校クリーンプロジェクト

6月30日(日)、松風塾高等学校の生徒52名と教職員15名が「クリーンプロジェクト」と題し夏泊半島の海岸線を清掃しました。

大島は平内町でも有数の観光名所。これからの時期、大勢の観光客が立ち寄るスポットですが、海岸には漁具やペットボトル、空き缶などがたくさん散乱していました。本格的なシーズンを前に少しでもきれいにしようと、拾い集めたゴミは約1時間半でトラック一杯に。

生徒たちは、この活動を通して、夏泊半島のきれいな海、きれいな景観を守るためにも、定期的に清掃活動を計画していこうと誓い合いました。



不法投棄をなくしましょう

非常に残念なことです。平内の美しい海や山にも廃家電製品などが打ち捨てられている光景を目にします。不法投棄は景観が損われるだけではなく、土壌や水質が汚染され、自然環境を大きく悪化させてしまいます。また、そうして不法投棄されたゴミを処理するために、正規のゴミ処理の何倍もの手間や費用がかかってしまいます。

町では不法投棄をなくすために、様々な不法投棄防止対策を講じています。しかし、一部の心ない人々による粗大ごみなどの不法投棄は跡を絶たないのが現状です。不法投棄防止には「不法投棄は絶対させない！許さない！」という町民一人ひとりの協力が必要です。廃棄物の適正処理にご協力ください。

廃棄物処理法により、廃棄物の不法投棄は禁止されています。

不法投棄をした場合、5年以下の懲役又は1000万円以下の罰金に処せられるなど、厳しい罰則が設けられています。

問 役場 町民課 生活環境係
Tel 7 5 5 - 2 1 1 3



生涯学習情報

平内町教育委員会
TEL 7 5 5 - 2 5 6 5

町民ひとり1学習・1スポーツ・1ボランティアを实践しよう

鉢植えで国道を彩る『フラワーロード』

平内町生涯学習のまちづくり推進事業(船橋茂久本部長)では、国道4号線にプランターを並べ、お花でいっぱいにする「フラワーロード」を実施し、町のイメージアップに取り組んでいます。

これは、町民・事業所・町が連携協力して、心のゆとりを育む花を植え、育てる活動を通して、「美しいまちづくり」を協働で目指すものであり、中央病院前交差点から青森東高等学校平内校舎入口付近までの国道4号線上り車線側で実施しております。

6月15日(土)には、個人・町内会・沿線事業所などたくさんの方々が集まり、黄色とオレンジ色のマリーゴールドを植え、プランター800個の設置作業を行いました。



ました。

協力していただくみなさんには、「株主」(苗の株を維持管理していただく主)となっていていただき、プランターにはプレートをつけております。沿線をお通りの際には、ぜひご覧ください。



協力者・団体募集!

中央病院前交差点からマックスバリュ跡地までの区間にあるプランターは、現在「株主」がおりません。ご協力していただける方がおりましたら、下記までご連絡ください。

問 平内町教育委員会 生涯学習課
TEL 7 5 5 - 2 5 6 5

交通安全を願いプランターに標語 東小・東平内中が共同作業

東小学校と東平内中学校による小中連携事業として、平内町東地区国道4号線沿いに、花を植えたプランターを設置しています。これは、青森県教育委員会の「子ども発!地域お助けレンジャー事業」を活用したもので、小学生と中学生が協力して一つの活動に取り組むことで、人間力あふれる児童生徒の育成を目指すこと、そして、児童生徒が地域住民と一緒にボランティア活動をし、子どもたちと地域住民とのつながりを深めることを目的としています。

5月、東小学校の5、6年生の児童と東平内中学校の全校生徒が国道を通るドライバーの方々の交通安全を願った標語を考え、その標語をプランターに貼り付けました。

6月26日(水)には、東地区の地域の方々がプランターに土を入れる作業をしました。その際、土に混ぜる土壌改良剤として、学校給食からでた残飯を処理したものを加えました。

そして、6月28日(金)に東小学校玄関前にて児童生徒と地域の方々が連携して花植え作業を行い、国道沿いの約50軒の家々にプランター設置協力について中学生が書いた手紙を児童生徒の元気良いあいさつとともに届け、設置作業を行いました。



ひらないカレッジ いきいきコース パークゴルフで開講！！

6月19日(水)、平成25年度の「ひらないカレッジ」いきいきコース(全13プログラム)が、夜越山パークゴルフ場にて開講しました。本事業は、「町民のみなさんの自主的な社会参加と学習意欲の促進を目指し、受講生の交流を図りながら充実した生活と心の豊かさを創ること」を目的とする事業です。

当日、天候は曇りで時折小雨が降る状況でしたが、開講式では、受講生(28人)一人ひとりに自己紹介をしてもらい、「たくさんの講座を楽しく学びたい。」「いろんな人と交流を深めたい。」「平内の文化や健康面を勉強したい。」というような抱負をいただきました。

その後、準備体操として「ラジオ体操」を実施し、身体を温め、いよいよお楽しみのパークゴルフです。4人1チームとなり、真剣な面持ちのなかにも笑いがあり、楽しく汗をかきました。



今年度の平内カレッジいきいきコースでは、他にも魅力的な講座を多数予定しております。

これから受講できる講座は、『健康管理を学ぶ(10月2日)』、『青森地域気象台出前講座(10月16日)』です。みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

ウォーキングで歴史に触れる 大館市矢立峠を散策

6月28日(金)と7月5日(金)に、ひらないカレッジすこやかコースとして、「ウォーキングと歴史探訪」が大館市の矢立峠にて開催されました。



今回のウォーキングでは歴史探訪ということで、矢立峠一体の自然を守り、環境教育も行い、遊歩道も整備している「矢立自然友の会」の方にガイドをお願いしました。

散策距離は、約4.3kmに及びますが、途中、伊能忠敬・吉田松陰・イザベラバードなど歴史に名を残した数々の著名人が通ったと言われる記念標や漢詩碑のある場所に立ち止まり、そして、元慶4年(1880年)に大館城主公家が津軽に軍を出し橘吉明を討ち取り兵を引き上げるとき大杉の根元に弓一張り矢一雙を立て納め置いた(矢立峠の由来)と言われる杉の木があった矢立杉跡に立ち止まり、ガイドの方から丁寧な説明を受け、歴史の道を探訪しました。

今回のウォーキングは、健康増進・受講生同士の交流だけでなく、学習意欲も促進でき大変有意義なものとなりました。

町立図書館

紹介コーナーその163

◆一般書◆

- | | |
|---------------|-------|
| ①天佑なり 上・下 | 幸田真音 |
| ②風屋敷の告白 | 藤田宣永 |
| ③家族写真 | 萩原浩 |
| ④正義をふりかざす君へ | 真保裕一 |
| ⑤ソウルメイト | 馳星周 |
| ⑥聖なる怠け者の冒険 | 森見登美彦 |
| ⑦手のひらに爆弾を | 黒武洋 |
| ⑧偽りのシスター | 横関大 |
| ⑨島はぼくらと | 辻村深月 |
| ⑩歩けば歩くほど人は若返る | 三浦雄一郎 |

○8月の休館日 11日・25日

生涯学習カレンダー 8月

1日(木)	◆平内町小学校野球大会 ◆夏の地域安全運動推進強化旬間(～10日)
4日(日)	◆町内清掃の日
8日(木)	◆心配ごと相談日(10:00～15:00)
9日(金)	◆第18回防犯相撲大会兼 第29回町民相撲大会
15日(木)	◆平内町成人式 ◆ひらない夏まつり2013(～16日)
17日(土)	◆第68回市町村対抗青森県民体育大会 (～18日)
18日(日)	◆家庭の日
22日(木)	◆心配ごと相談日(10:00～15:00)
25日(日)	◆平内町地域対抗綱引き大会

このカレンダーは、その月の主な行事と「生涯学習カレンダー」に記載されている事業に変更があったものを記載していますので「生涯学習カレンダー」と照合してご活用ください。

「ふれあい出前講座」 ～No9「認知症の予防と対策」～

町職員が講師となり各地域に出向く「ふれあい出前講座」に、浪打コミュニティーセンター(田村奨館長)から依頼があり、7月3日(水)に講座が行われました。

講座では、認知症とはどのような症状で、どう対応し、どう予防すべきか、保健師から説明があり、後半は簡単にできる予防ゲームを行いました。

まずは症状ですが、もの忘れと認知症の違いです。

もの忘れ…朝ごはんは何を食べたか忘れること
認知症…朝ごはんを食べたこと自体を忘れること

認知症はもの忘れをしている自覚がなく、人物や時間・場所までわからなくなることを指します。つまり、日常生活に支障が出て、周りの方々の支援が必要となります。対応のしかたですが、16人の参加者から代表者2人が演者となり、良い対応・悪い対応を寸劇しました。怒らないこと・声のかけ方を優しく・話をよく聞くこと・自尊心を傷つけないことが大切となります。予防ですが、青背の魚と緑黄色野菜をバランスよく食べること・食べ過ぎないこと・よく笑うこと・水分を十分にとることなどが挙げられます。

参加者のみなさんは、真剣な態度で誰にでも起こる症状ということを自覚し、聞いていました。その後、ジャンケンゲームや野菜などの名前を順に答えるゲームなどを行い、楽しみながら予防対策として参加していました。



町内のゴミ拾いと 盛田川へEM菌の散布活動

よく晴れた6月16日(日)、小豆沢町内会(蝦名鉄美会長)と平内ふれあいスポーツクラブ(亀田勝彦会長)が、環境美化の一環として小豆沢町内道路周辺のゴミ拾いをしながら、楽しく歩いて足腰を鍛える健康づくりと、併せて盛田川にEM菌散布を行い魚のたくさん住むきれいな川にする活動を行いました。



子供からお年寄りまで20人弱の参加でしたが、朝6時に公民館に集合し、ラジオ体操で体をウォーミングアップしたあと、みんなで会話を楽しみながら約1時間かけてゴミ拾いウォーキングを行い、最後は橋の上から、ペットボトルに入ったEM菌を盛田川にまきました。短い時間でしたが、体も心もとてもすっきりとして参加者の心が通い合ったいい時間を過ごすことができました。

平内ふれあいスポーツクラブでは、地域の人たちのスポーツ普及のため、学校などを借りてスポーツ教室等を開いています。卓球やソフトバレーボールなど誰でも気軽にできるメニューを用意していますので、健康づくりのためにもぜひ参加してみてください。

問 平内ふれあいスポーツクラブ
(担当 今芳廣)
Tel 090-4312-8174

平内町地域対抗綱引き大会 開催決定！参加者募集！！

このたび、町民の親睦融和と体力の維持増進をはかり、明るく豊かなコミュニティ活動の場を形成することを目的に地域対抗綱引き大会を開催することとなりました。

綱引きは誰もが一度は経験したことがある身近なスポーツですが、とても奥が深く体力だけでは勝てない、子どもから大人まで楽しめるまさに『生涯スポーツ』です。公式審判員によるやさしい指導も受けられますので、この機会にぜひ町内お誘いあわせのうえ参加されてみてはいかがでしょうか？

- ◆日時 平成25年8月25日(日)
13:00～受付
- ◆会場 平内町立体育館
- ◆種別 一般及び子どもの部(小学生)
- ◆チーム編成 選手6人(うち2人以上は女性)
町内会又は公民館単位で1チームを編成する(合計体重440kg以内)

◆申込み方法
お住まいの地域の町内会又は公民館単位での申込みとなりますので、地域役員の方へご相談ください(締切日：平成25年8月16日(金))

詳細はお問い合わせください。

問 平内町教育委員会 生涯学習課
Tel 755-2565

hiranai
保健福祉だより

高血圧を予防しましょう

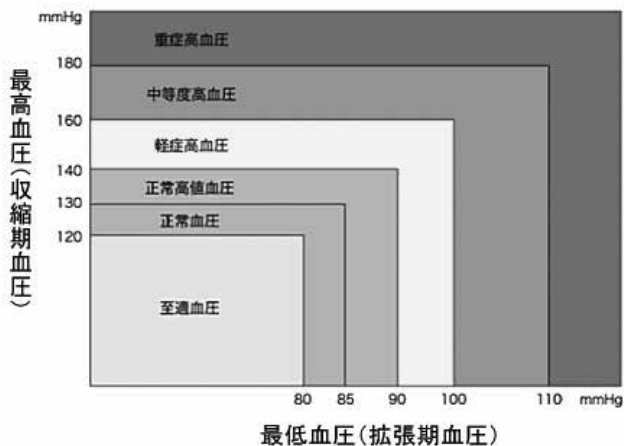


毎日の生活習慣で予防できます
～薄味もなれば平気、健康のため～

まずはチェック！！

あなたの血圧は下記の高血圧診断基準からどのレベルかわかります。

高血圧の診断基準



最高血圧が130mmHg以上、最低血圧が85mmHgを超えたら生活習慣の改善が必要です。

あなたはどのレベルにあてはまりましたか？

日本人の高血圧のほとんどは生活習慣が原因です

高血圧は腎臓や内分泌系の病気、薬剤などの影響で起こる「二次性高血圧症」と、高血圧症になりやすい遺伝的な要因に、悪い生活習慣が加わって発症する「本態性高血圧」の2つに分類されます。日本人の高血圧の約9割は「本態性高血圧」です。

塩分の取りすぎや過食、運動不足といった悪い生活習慣は早めに改善し、予防に努めましょう。



高血圧による合併症

血圧が高いまま放置すると、血管や心臓に負担がかかりやがては深刻な合併症を引き起こしてしまいます。



食事は腹八分目、定期的に運動をする、アルコールを控えるなど基本的なことの他に、減塩に注目してみましょう。

一日に必要な塩分は男性9g未満・女性は7.5g未満とされています。油断するとすぐにオーバーしてしまいます。ちょっとした工夫で減塩ができます。



香辛料やお酢を使う



練り製品や肉加工品は高塩分なので控えめに



出汁のうまみを利用して醤油や塩を減らす



外食は塩分が多いので注意しましょう
めんにつゆは全部飲まないようにしましょう



しょうゆ・ソースなどはかけずにつけて食べるようにしましょう

毎日のちょっとした心がけが
良い生活習慣へとつながっていきます。

問 役場 保健福祉課 保健係
TEL 7 5 5 - 2 1 1 4(内139)

腸炎ビブリオにご注意ください

夏は気温、湿度が高くなるため、細菌による食中毒が多発する季節です。腸炎ビブリオによる食中毒は7～8月に猛威をふるいます。

腸炎ビブリオは海の中にいる細菌で海水温が上がると急激に増え、魚介類の体に付着します。魚介類に付着し長時間の室温放置などの不衛生な取り扱いを受けると他の菌の倍以上のスピードで増えてしまいます。反面、低温と真水に弱いことが特徴です。徹底して予防に心がけましょう。

食中毒の菌によっても多少異なりますが、下記の三原則はすべての細菌性食中毒の予防の基本となります。

食中毒予防の三原則

清潔・迅速・加熱または冷却

1. 清潔

- 食品に食中毒菌を付けない
 - ・衛生的な環境で調理しましょう。(まな板や包丁は消毒しましょう)
 - ・新鮮な材料を使いましょう。(表示は確認しましょう)
 - ・調理の前は良く手指を洗いましょう。

2. 迅速

- 食中毒菌に増殖する時間を与えない
 - ・調理後の食品はすぐに食べましょう。
 - ・法事などで出されたものは持ち帰らないようにしましょう。

3. 加熱または冷却

- 菌をやっつける
- 菌に適した増殖温度を与えない
 - ・十分な加熱(中心温度75度で1分以上)をしましょう。
 - ・5度以下の冷蔵、65度以上の温蔵にしましょう。(冷たい物は冷たく、温かい物は温かく)

以上を徹底して食中毒を撃退しましょう。

☆ 子育て支援センター ☆ 8月の行事予定

日 程	活動・場所	内 容
8月6日(火) 9:45～11:15	びよびよ絵本サークル 支援センター	絵本や紙芝居などの 読み聞かせを行います
8月21日(水) 9:45～11:15	親子ふれあいワーク 支援センター	保育園の園庭で遊びましょう
8月29日(木) 9:45～11:15	すくすくクラブ 支援センター	・身体測定 ・手形をとります

問 平内町地域子育て支援センター
TEL 7 5 8 - 1 2 1 4

小湊中にて思春期教室を開催

6月6日(木)、小湊中学校において、千歳産婦人科医院副院長の千歳和哉氏を講師に迎え思春期教室を開催しました。

内容は、中学3年生のA君とB子さんのラブストーリーを中心に、思春期の身体と心の変化や、男女の差(心も体も)、中学生らしい男女交際について等、中学生が実際にお話の主人公を自分自身に置き換えて考えることができる内容でした。講演のスライドの中には、かわいい赤ちゃんの写真をたくさん使用していて、将来、大人になったらこのような頼もしい両親になってほしいということをお話ししていました。



平内町地域活動支援センターしらゆきが スタートしました

平成25年4月1日より、旧精神障害者小規模作業所しらゆき共同作業所は、『平内町地域活動支援センターしらゆき』として新たにスタートし、障害者のための活動の場となっています。

当センターは、障害をもつ方が仲間同士で作業体験や創作活動を通して、社会復帰や地域で安心して生活していけるよう支援しています。現在、通所者10名、指導員2名で、ホタテ養殖用のロープのピン付けやロープカット、手芸作品作り、夜越山公園内の清掃などを行っています。

障害をもつ方ご本人、また家族の方も一緒にセンターの様子や作業内容を見学していただいで安心して通所できるようにしておりますので、通所を希望される方は、下記事務局までご連絡ください。



問 社会福祉法人青森県玉葉会
救護施設 白鳥ホーム (担当: 寺島)
TEL 7 5 5 - 3 2 7 4
平内町地域活動支援センターしらゆき
(担当: 宿野部)
TEL 7 5 5 - 2 6 6 3(内7 5 - 2 4)

国民年金の保険料免除制度について

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」があります。

国民年金には、所得が少なく保険料を納めることが困難な場合に、本人の申請によって保険料が免除される「保険料免除制度」があります。この制度は、本人とその配偶者及び世帯主の前年の所得が一定の基準額以下の場合に承認され、保険料の全額が免除される「全額免除」のほかに、世帯の所得に応じて保険料の一部を納付して残りが免除される「一部納付（一部免除）」があります。「一部納付（一部免除）」には1/4納付、1/2納付、3/4納付の3種類があります（一部保険料が未納の場合、その期間の一部免除は無効（未納と同じ）になります）。

また、世帯主の所得が多いため保険料免除に該当しない場合でも、30歳未満の若年者の方については、本人及び配偶者のみの所得で審査して基準を満たせば保険料納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

これらの保険料免除期間（一部納付を含む）は、年金受給に必要な期間に算入されますが、年金額を計算する場合は保険料を全額納付したときと比較して、「全額免除」は8分の4、「1/4納付」は8分の5、「1/2納付」は8分の6、「3/4納付」は8分の7となります。

免除の承認期間については7月から翌年の6月までですが、全額免除又は若年者納付猶予が承認された方が、申請時に翌年度以降も申請を行うことをあらかじめ希望された場合は、翌年度以降は改めて申請

を行わなくても、継続して申請があったものとして自動的に審査を行います。

詳しくは、お問い合わせください。

問 役場 保健福祉課 年金後期医療係
TEL 7 5 5 - 2 1 1 4 (内133)
青森年金事務所
TEL 7 3 4 - 7 4 9 5

後期高齢者医療制度の運営に関する『運営懇談会』委員の公募を行っています。

- ◆職務 後期高齢者医療制度の運営に関する意見・提案を行っていただきます。
- ◆任期 委嘱の日から2年間
- ◆応募資格 県内在住40歳以上の方で、平日昼間青森市での会議に出席できる方
- ◆募集人員 8人（応募者の中から選考により決定）
①被保険者…6人
②65歳以上障害認定の被保険者…1人
③後期高齢者医療以外の医療保険被保険者…1人
- ◆応募方法 応募用紙及び「後期高齢者医療制度に関する意見(400字程度)」を提出
- ◆応募期間 平成25年9月2日(月)～24日(火)
- ◆謝礼等 会議1回の出席につき謝礼5,000円及び交通費(公共交通機関利用実費相当額)
- ◆応募用紙等の配布、お問合わせ先
平内町役場 保健福祉課 年金後期医療係
TEL 7 5 5 - 2 1 1 4 (内線134)
青森県後期高齢者医療広域連合 総務課
TEL 7 2 1 - 3 8 2 1
ホームページ
<http://www.aomori-kouikirengou.jp/>

平内中央病院からのお知らせ

消防訓練を実施しました

平成25年7月10日(水)、消防法第8条及び消防法令に基づき、平内中央病院自衛消防訓練を行いました。

今年度は小児科外来からの出火を想定し、119番専用回線を使った通報訓練、外来患者や入院患者の避難を目的とした避難訓練の2つを行い、曇り空の中ではありますが、短時間で火災発生から避難終了までを



確認することができました。

通報訓練では連絡先が平内消防署から青森本部へ変わりましたが、特別の混乱もなく、通報と消防への現況報告を行いました。避難訓練では職員を寝たきりの患者に見立て、通常の担架とショルダ―担架を用いて非常階段からの避難を行いました。

命を預かる現場で火災が発生することはあってはならない事ですが、東日本大震災をはじめとした天災は突然訪れるものです。その突然が訪れた時、体が弱っている方、動けない方等が多くいる病院の職員として、迅速に対応できるようこれからも避難訓練を実施していきたいと思えます。

小児科医を随時募集中！

平内中央病院では、小児科の医師(定年退職された方も大歓迎です!)を随時募集しておりますので、勤務を希望される方はお問い合わせください。また、知人やご友人に医師の方がおりましたら、平内中央病院で医師を募集していることなどを、お知らせして下さるようお願いいたします。

問 平内中央病院 庶務係
TEL 7 5 5 - 2 1 3 1

暮らしの中の税

『私たちの生活と税金』

町では税をどう役立てているの？

県や町が活動するためのお金は、地方税のように、そこに住んでいる人が県や町に納めた税と、地方交付税等のように国から交付されるお金とでまかなわれています。県や町では、まちづくりや安全で快適な暮らしのためなど、身近で生活に欠かせないものに大切な税金を使わせていただいています。

◆町の税金の使い道

【まちづくりのために】

道路や漁港、上下水道等の整備をしています。

【私たちの生活や安全を守るために】

休日、夜間の急病などに対応しています。
災害、火災等から住民を守ります。

【快適な暮らしのために】

自然環境の保護に努めています。
ゴミの収集、リサイクルに取り組んでいます。

◆税の種類

地方税	県税	県民税、事業税、自動車税、自動車取得税、軽油取引税、地方消費税、不動産取得税、県たばこ税、ゴルフ場利用税等
	町税	町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、町たばこ税等
国税		所得税、法人税、相続税、贈与税、消費税、酒税、国たばこ税、特別たばこ税、自動車重量税、印紙税、登録免許税等

問 役場 税務課 住民税係
TEL 7 5 5 - 2 1 1 5(内線245・246)

口座振替(自動払込み)をご利用ください

あなたの町税を指定預貯金口座から自動的に差し引きして納税する方法です。

次の金融機関に預貯金口座をお持ちの方は、その金融機関の窓口に通帳と預貯金用印鑑をご持参のうえ、お申し込み下さい。

◎指定金融機関 青森銀行本・支店

◎収納代理店

みちのく銀行小湊支店、青い森信用金庫八重田支店、青森県信用組合小湊支店、青森農業協同組合平内支店、平内町漁業協同組合本・支店、ゆうちょ銀行

◆9月2日(月)は、町民税第2期及び国民健康保険税第2期の納期限です。忘れないで納めましょう！

問 役場 税務課 収納係
TEL 7 5 5 - 2 1 1 5(内線249・250)

個人事業税の納付について

個人事業税は、一定の事業を行う個人に対し、原則として前年の所得をもとに課税される県税です。地域県民局県税部から送付される納税通知書により、8月と11月の2期に分けて納税していただきますので、期限内に金融機関・コンビニエンスストアで納めてください。

また、口座振替もできますので、納税者本人の通帳と預金届出印を持参のうえ、取扱金融機関・地域県民局県税部にお申し込みください。

問 東青地域県民局県税部 課税第一課
TEL 7 3 4 - 9 9 7 6

宝くじの助成で クリーンボックスを設置しました

この度、勝田町町内会(畑井喜一会長)および夜越山町内会(八戸清春会長)に、宝くじの助成を活用してクリーンボックスが設置されました。

両町内とも、既存のゴミ収集棟が老朽化しており、衛生面や景観の観点からも丈夫できれいなクリーンボックスが要望されていたところでした。

無事、設置が終わると、勝田町の畑井会長は「立派なクリーンボックスが設置され、ゴミを荒らされる心配もないので、これからも地域の環境美化活動に取り組んでいきます」、夜越山の八戸会長は「丈夫で景観的にも優れているクリーンボックスが設置されたので、さらに町の観光地域としての環境美化に努めていきます」と喜びの声を聞かせてくれました。



宝くじは広く社会に役立てられています。

皆さんの町内会でも「コミュニティ助成事業」を活用し、コミュニティ活動の促進を図り、地域を元気にしませんか？



2013 8 今月のお知らせ NEWS

農業委員会だより

農地を相続した場合は届出が必要です！

平成21年12月の農地法改正により、相続等によって農地の権利を取得した場合に農業委員会への届出が必要となりました。これは農業委員会が許可等によって把握することのできない農地等についての権利移動があった場合にあって、農業委員会がこれら農地等の適正かつ効率的な利用のために必要な措置を講ずることができるようにするものです。農地の権利を取得した者がその農地を適正に利用していないような場合には、農業委員会において賃貸借等のあっせんが行われますので、相続等によって農地の権利を取得した場合には、遅滞なく農業委員会へ届出してくださいようお願いします。

問 平内町農業委員会事務局
Tel 7 5 5 - 2 1 1 7(内254)

道路に伸びた庭木のお手入れを！

暖かくなり、草木も伸びてまいりました。道路に面した生垣や草木が道路にはみ出して歩行の妨げになり交通事故の危険が生じています。庭木の手入れ、伐採は所有者の責任で行ってくださいようお願いします。

問 役場 地域整備課 建設係
Tel 7 5 5 - 2 1 1 6

河川内の樹木を自ら伐採して 利用したい方はご連絡ください

県では、河川管理上支障となる河川内の雑木を伐採し、河川管理に努めていますが、多くの費用を要することに加え、近年ニセアカシアのように繁殖力の強い外来種が繁殖し、十分に処理できていない実態があります。

お住まいの周辺などで、河川内の雑木が繁茂しているところがあり、「河川内の雑木を伐採し河川環境を美化したい」「伐採した雑木を利用したい」など、ご自身で河川内の雑木伐採を行いたい方は下記までご連絡ください。

詳細は青森県庁ホームページ
<http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/2013zatuboku.html>
へアクセスし、「雑木伐採」を検索してください。

問 県土整備部河川砂防課
企画防災グループ
Tel 7 3 4 - 9 6 6 2
東青地域県民局地域整備部
河川砂防施設課
Tel 7 2 8 - 0 2 6 0

東郡スポーツ大会で2年ぶりの優勝 平内町老人クラブ連合会

去る、6月25日、東津軽郡老人クラブ連合会主催のスポーツ大会並びにゲートボール大会が外ヶ浜町蟹田一本松地区陸上競技場において各町村の老人クラブ会員・関係者約300名が参加して盛大に開催され、平内町老人クラブ連合会からは、選手35名が参加しました。

当日は晴天に恵まれ、選手たちは額に汗をかき大きな声援を受け競技に参加し、スポーツ大会は2位に大差をつけ2年ぶりに優勝することができました。来年は今別町での開催となりますが、参加者からは「来年はスポーツ大会連続優勝、ゲートボール大会優勝のダブル優勝を目指して頑張るぞ」との声が聞かれました。



水道メーター交換のお知らせ

計量法の規定に基づき、8年間の検定期間が満了となる水道メーターの交換を次のとおり行います。

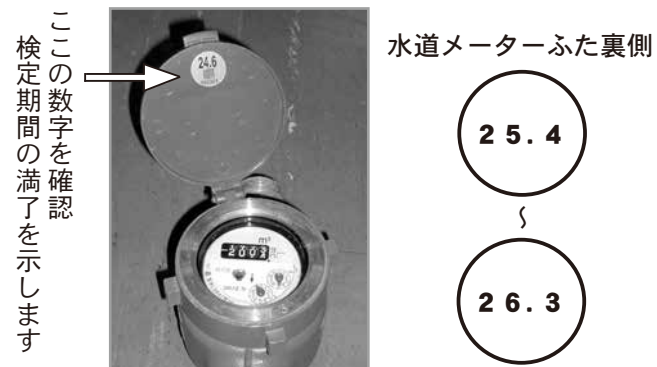
水道事業から委託された業者が該当となるお宅に伺い交換作業を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

※費用はかかりません。約15分ほど断水となります。

◆交換期間 平成25年8月6日～9月14日

水道メーターふたの裏側に記されている数字が検定期間の満了を示します。

今回は25年4月から26年3月までが交換対象となります。



この数字を確認
検定期間の満了を示します

問 役場 地域整備課 上下水道管理室
Tel 7 5 5 - 2 1 1 6

第12回浦田ホタテの日記念 交流ゲートボール大会が開催されました

6月22日(土)、浦田ゲートボールクラブ主催の交流試合が浦田ゲートボール場で行われ、県内から集まった15チームが熱戦を繰り広げました。

今回の大会は夏泊ほたて海道トンネル開通後初の大会とあって、浦田町内会の後藤会長の挨拶では「トンネルの長さは、平和の和のナゴミと同じく753メートルです」とユーモアを交えての紹介がありました。開会式後、選手のみなさんは日頃の練習の成果を出し合い、試合の合間にはホタテをほおぼるなど交流を深めました。



平内消防署からのお知らせ

災害情報・緊急出動のお問い合わせ、病院紹介などを電話でお問い合わせいただくことができます。

- 消防災害情報テレホンガイド**
TEL 0180-991-666
- 病院紹介**
TEL 017-722-2211
- 救急出動問い合わせ**
TEL 017-775-0851

※一部のPHSやIP電話からはご利用できない場合もありますのでご注意ください。

竹伸会より義援金をお預かりしました

7月10日(水)、竹伸会の八戸清春さんと高橋哲子さんが来庁し、船橋町長へ東日本大震災の復興へあててほしいと義援金を手渡しました。

この義援金は、竹伸会の発表会の会場で募ったもので、日本赤十字社を通して被災地の復興へ役立てられます。

竹伸会および義援金にご協力いただきました皆様、このたびはありがとうございました。



楽しい夏休み！交通事故にご注意ください

あなたも参加 わたしもやります “安全運転”

県内の交通事故概況

平成25年		6月中		6月末累計		死者の 状態	高年齢者の死者 ～65歳以上の～		11人 (+2)
発生	334件 (+12)	2402件 (-115)	死者	4人 (-1)	18人 (-1)		歩行者の死者	7人 (-5)	
								傷者	403人 (+10)
シートベルト	自動車乗車中の死者		8人 (+4)						
			非着用死者		3人 (+2)				

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

6月受付分

戸籍の窓口

人口と世帯

男… 5,934人(- 5人)
女… 6,430人(- 16人)
計… 12,364人(- 21人)
世帯数… 5,189世帯(- 5)
平成25年6月末現在
()は、前月との比較

お誕生おめでとう

赤ちゃん名 (親) 住所地

佐藤 結人(守行) 新生町
工藤 瑠花(貴久) 浜子

嶋崎 兜夷(哲也) 茂浦

後藤 結菜(大) 静岡県

佐々木 玖竜(暁) 東京都

辻村 陸翔(和廣) 青森市

ご結婚おめでとう

本籍地

(飯田 優也 浅所
工藤 麻理 五所川原市

(古跡 慎司 東和
成田 理沙 七戸町

(岩谷 恭平 下東田沢
新岡 佳純 松野木

お悔やみ申し上げます

喪主 住所地

小形 健悦(72) ナカノ第2元町
三津谷 ツギ(94) 正間木
奈良崎 ハツヨ(89) 昭一藤沢
濱田 千次郎(90) 敏治第2小林
飯田 ヒサ(79) 幸子赤坂台
船橋 明彦(61) 実清水川
千葉 サヨ(105) 菊子第2元町
秋田 みね(91) 茂敏助白井
工藤 ソシ(87) 繁通浜子
工藤 吉恭(53) 恭司浜子
塩越 サナ(92) 一夫清水川
田中 みさ(95) 心一折戸
大水 田鶴江(86) 一雄山口

ひらない夏まつり

HIRANAI SUMMER FESTIVAL 2013

8月14日(水) 前夜祭

▼13:00～ 日本舞踏「若鈴会」
(勤労青少年ホーム)

若鈴会

8月15日(木)

▼16:50～ 開会あいさつ、吹奏楽演奏会、
山彦幼稚園まとい振り (役場前駐車場)

▼17:30～ オープニングパレード
(役場前～勝田町折り返し～体育館前広場)

小湊小・中学校合同ブラスバンド、虹の会仮装行列、
ぬいぐるみ行列、一緒に歩き隊、クラシックカー、
竹山ねぶた、ねぶた囃子保存会、平内音頭流し踊り
青空保育園鼓笛隊、山彦幼稚園まとい振り

▼18:15～ よさこいソーラン路上演舞
(役場前・門林前・辻村造花店前)
華彩(平内町)、舞鼓童、花鳥風月

▼18:45～ ねぶた合同運行
(役場前～勝田町折り返し～体育館前広場)
竹山ねぶた、川原町、元町、藤沢

▼19:20～ よさこいソーラン演舞
(体育館前広場)
華彩(平内町)、舞鼓童、花鳥風月

8月16日(金)

▼8:30～ ねぶた自由運行
(町内：各町内自由運行)

▼17:30～ ホップダンス・横笛ヒロマサ
(平内町立山村開発センター前広場)

▼18:00～ スコップ三味線
(平内町立山村開発センター前広場)

スコップ三味線ひらない

▼19:00～ 盆踊り
(平内町立山村開発センター前広場)

唄・演奏/竹伸会

※盆踊り参加者への抽選会開催

8月14日(水)～16日(金)

▼灯籠祭り イルミネーション点灯(小湊川河川敷)
○16日(金) 14:00～ 魚つかみ取り
○16日(金) 19:30～ 灯籠流し

お祭り広場

15日、16日の両日
16:00よりピアガーデンオープン!
平内町立山村開発センター前
(悪天候の場合は開発センター内)
◆前売り券(生ビール3杯:1,000円)
商工会にて販売中!

パレード(仮装・一緒に歩き隊)、
平内音頭流し踊り、盆踊り
参加していただける方を大募集しております!

問 ひらない夏まつり実行委員会事務局
平内町商工会 TEL 755-3254

青森県立平内高等学校・ 青森県立東高等学校平内校舎 同窓会のお知らせ

平成25年度県立平内高等学校・県立東高等学校平内校舎同窓会を開催いたします。

同窓会を盛り上げるため、平内に住んでいる卒業生はもちろんのこと、県内外の卒業生にも声をかけていただき、恩師、旧友との再会を楽しみましょう。

○日時 平成25年8月23日(金) 午後6時30分～
○場所 割烹さん平(小湊)
○会費 23・24年度卒業生 無料
一般男性会員 3,000円
一般女性会員 2,000円

問 平内高等学校・東高等学校平内校舎同窓会事務局
TEL 755-2333
FAX 755-4040

『平内町はかせ』になるう！

総合的な学習の時間で 平内町について研究

小湊小学校(荒内清蔵校長)の3学年では、4月から7月にかけて『平内町はかせになるう』と題し、ホタテや白鳥など、当町と関係の深い題材からそれぞれが興味を持ったものについて研究を続けてきました。

研究を続けるにつれ浮かんできた疑問点を、専門家の方々に直接聞いてみようとして7月2日(火)、漁協や役場の職員らがゲストティーチャーとして小湊小学校に招かれ、児童から投げかけられる質問に答えました。



ゲストティーチャーの話に耳を傾ける児童ら

研究した題材は9つ

今回、児童は題材ごとに以下の9つのグループに分かれて研究を進めました。

～ホタテのひみつ～

ゲストティーチャー
平内町漁協 笹原博さん
調べた内容
・ホタテの体のつくりについて
・ホタテ養殖の方法
・豊島友太郎氏について など

～解明！漁業のひみつ～

ゲストティーチャー
平内町漁協 濱田昌勝さん
調べた内容
・平内町で捕れる魚について
・漁業協同組合の組織について
・平内町の漁師の人数 など

～災害のそなえ～

ゲストティーチャー
平内町役場 総務課 逢坂正也
調べた内容
・災害が起きた際に準備するもの
・津波や洪水の危険区域について
・どのような行動をとるべきか など

～高橋竹山と三味線～

ゲストティーチャー
竹伸会 八戸清春さん
調べた内容
・竹山の人生
・竹山の弟子たち
・三味線の種類について など

～夜越山のまだまだ知らないひみつ～

ゲストティーチャー
役場 水産商工観光課 船橋勇
調べた内容
・夜越山の歴史、名前の由来
・サボテン園、洋ラン園について
・スキー場について など

～平内町の文化財について～

ゲストティーチャー
平内町教育委員会 松林健二
調べた内容
・ご家中の松について
・ケヤキ、ツバキについて
・オンコの木 など

～古くから伝わるもの～

ゲストティーチャー
平内町教育委員会 佐々木悟
調べた内容
・町内の伝統行事
・ねぶたの歴史
・獅子舞の由来 など

～白鳥伝説～

ゲストティーチャー
平内町教育委員会 小形正樹
調べた内容
・白鳥の生活
・白鳥の体のしくみ
・平内町に飛来する白鳥 など

～広報ひらないを取材！！～

ゲストティーチャー
平内町役場 総務課 森山潤一
調べた内容
・広報の歴史、内容について
・広報の編集方法について
・工夫している点 など

「自分でも調べたい」という意欲に

今回、それぞれのグループで調べた成果は、壁新聞にまとめることになりました。文章にまとめることは学習したことを復習する機会になり、また言葉で表現する力を育むことにもなります。さらに、調べた内容を他のグループとも共有することもできるため、児童にとってはとても身になる時間となったのではないのでしょうか。

児童からは「知らなかったことを教えてもらってうれしい」、「お母さんたちにも教えてあげたい」など喜びの感想が発表され、なかには「今回いろいろなことがわかったので、これからさらに自分でも調べてみたい」と頼もしい声も聞こえてきました。



児童らがまとめた壁新聞の一部

「広報ひらない」について知ろう

今回、9つに分かれたうちのひとつのグループが「広報ひらない」について調べてくれました。彼らが壁新聞にまとめてくれた内容を掲載します。

○広報の歴史について

- ・なんと54年前にできている。
- ・昔から白黒だった(今はカラーです)。

※担当者補足
残念ながら昭和45年1月号(154号)以前の広報は役場でも保管していません。号数から、54年くらい前(昭和34年前後)からあると推測されます。

○広報の作り方

- ・広報を作るのに1か月かかる。
- ・全員で作っている。
- ・1冊作るのに25円かかる(町のお金)。

※担当者補足
広報ひらないには、行政の仕事を町民にお知らせする広報の役割と、町民の声を聞かせてもらう広聴の役割があります。各課から寄せられた記事を編集する作業は1名で担当していますが、役場全体で発行しているとも言えます。

○広報を作るときに気を付けていること

- ・見出しを書いているのが大変
- ・文字ばかりだと読みたくない

※担当者補足
何よりもまず手に取って読んでいただくことが大切ですので、効果的な見出しや目を引く写真など、工夫してレイアウトしています。今後とも、町民の皆さんに親しんでいただける魅力的な誌面作りに精進します。

○広報は違う町にもあるのかな

- ・日本全国に広報がある。
- ・平内にしかないと思っていた。
- ・外国の広報も調べてみたい。

※担当者補足
広報は各市町村で発行しており、県や全国の広報コンテストも開催されています。平内町でもコンテストの入賞を目指して頑張ります。



広報について研究してくれたグループのみなさん

町史を読んであなたも『平内町はかせ』に！！

～「平内町史上・下巻」◇「平内町史続上・下巻」好評発売中～

平成17年に町政施行50周年記念事業の一環で編さんされました「平内町史」を販売しております。

町史は町民の目線に立った大変読みやすいものとなっておりますので、是非、一度手にとって読んでみませんか？

なお、ご購入にあたっては代金引換となりますので、ご了承ください。

【価格一覧】		町内在住者	町外在住者
① 「平内町史上・下巻(再版)」	2冊組	4,500円	5,500円
② 「平内町史続上・下巻(新版)」	2冊組	4,500円	5,500円
③ 「平内町史上・下巻&続上巻・下巻」	(①、②のセット) 4冊組	8,000円	10,000円

夜越山の麓に咲き誇る日章旗

夜越山森林公園サボテン園では、6月下旬ころから真っ赤な花を咲かせるサボテン『日章旗』が咲き始め、町内外から訪れる来場者を楽しませています。

この『日章旗』は例年6月ごろから咲き始め、10月ごろまで次々と開花します(必ずしも毎日咲いている状態ではありませんので開花状況をお確かめのうえ来園ください)。

このほか、夜越山森林公園サボテン園では、約300坪のサボテン温室に3000種以上のサボテンや多肉植物が栽培されており、年間を通して鑑賞することができます。ぜひこの機会にご覧になってはいかがでしょうか？



この日は岩手県久慈市から団体客が来園

日章旗(Cactusaceae科Echinopsis属Sunflag種)

日章旗は昭和40年ごろにサボテン園の故山口繁治氏が交配、誕生させました。エキノプシス属は通常、ピンクや白、黄色などの淡い色を咲かせますが、日章旗は鮮やかな深紅の花を咲かせます。この花色が日の丸の赤色を連想させることから日章旗と命名されました。

このようなラッパ状の花を開花させるサボテンは、通常1日花がほとんどですが、日章旗は3日間も咲き続け、毎年6月から10月にかけて次々に開花する珍種でもあります。

問 夜越山森林公園サボテン園
TEL 7 5 5 - 2 6 6 3

『わたしの好きなひらな』



◇投稿者

植村禮子さん(平内中央保育園園長)

◇撮影場所

平内中央保育園園庭

◇投稿者より◇

毎年恒例の『乗馬体験』。今年も青森乗馬倶楽部より3頭のお馬さんが来園してくれました。

乗馬の後、子どもたちは「ありがとう」とお馬さんをなでたり、顔を覗き込んだりしました。

触れ合いを通して生き物に対する優しい気持ちが芽生え、貴重な時間を過ごすことができたようです。子どもたちは、来年も会えることを楽しみにしながら名残惜しそうにお別れしました。

写真をお待ちしております

住所、氏名、電話番号をお書きのうえ、Eメールで送信するか、郵送または役場総務課へ直接持参ください。

問 役場 総務課 企画政策係

TEL 7 5 5 - 2 1 1 1(内線230)

メール kikakuseisaku@town.hiranai.aomori.jp